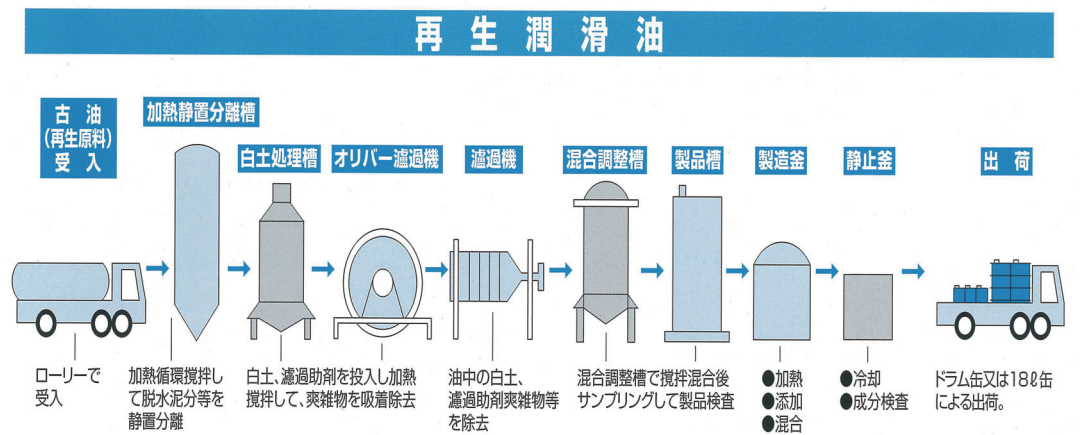
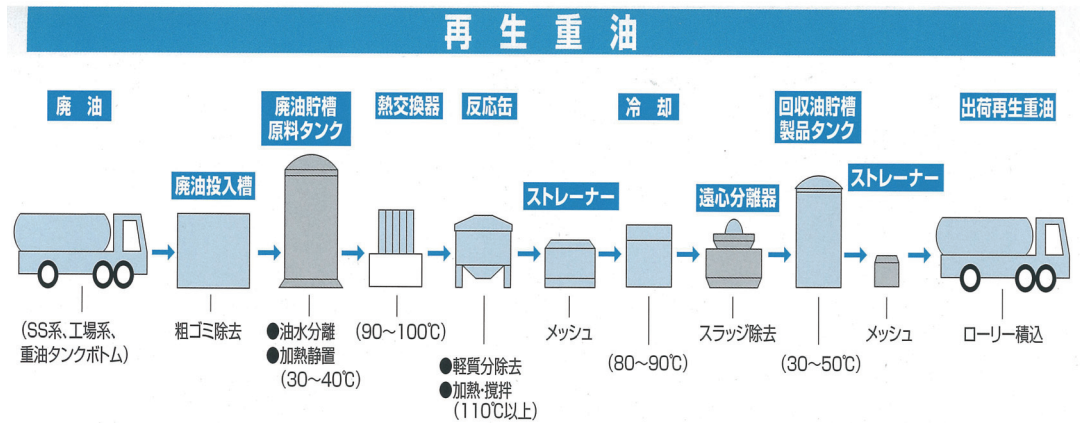


技術情報シート

1. 技術の名称	油性廃棄物の総合リサイクル技術
2. 技術の内容	油性廃棄物を原料とした再生重油・再生潤滑油・化成品(コンクリート剥離剤等)を利用することにより、コスト削減を実現するとともに、限られた資源の有効活用・保全に貢献する。
3. 技術の概要	【技術の目的・用途】 工場・自動車整備工場等から排出された油性廃棄物(廃エンジンオイル・廃潤滑油・廃トランス油)を原料とした再生重油・再生潤滑油・化成品(コンクリート剥離剤等)を製造する技術。 特に一部危険物等有害物質の取り扱いもあるため、事前にサンプル検査を十二分に行った上で、原料として受け入れ、また受入容器(ドラム缶等)についてもバーコード管理を行い、安全対策及び適正処理の体制を整備している。 技術の目的・用途、技術の特長、実績、価格

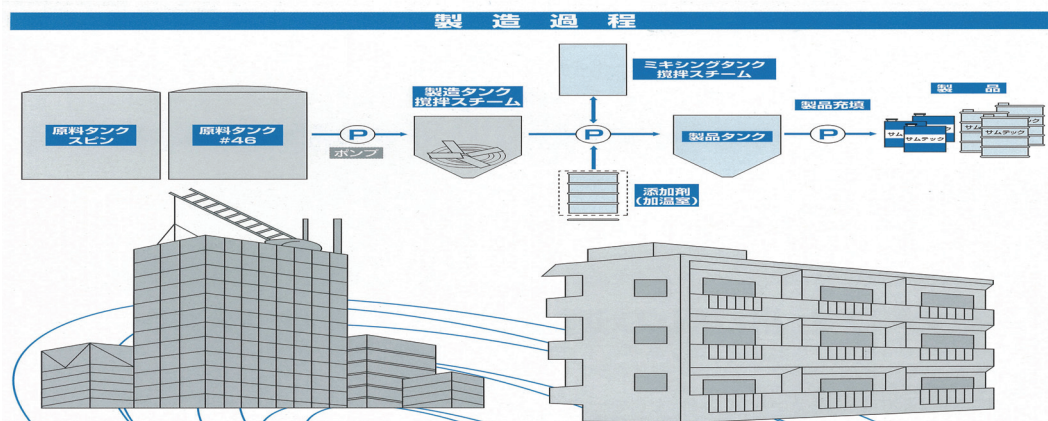
【技術の特長】

- ① 再生油のパイオニアとしての弊社では、蓄積された技術とノウハウを活かしてA重油に近い高品質の再生重油・再生潤滑油を提供する。



	反 応	引火点	動粘度	水 分	硫黄分	総発熱量
再生油 (一般基準)	中性またはアルカリ性	70℃以上	50 CST以上	1.0%以下	1.0%以下	10.000kcal以下
A重油	中性	60℃以上	20 CST以上	0.3%以下	0.5%以下	—
当社の品	中性	70℃～130℃	15～30 CST	0.5%以下	0.5%以下	10.500kcal以下
B重油	中性	60℃以上	50 CST以上	0.4%以下	3.0%以下	—
C重油	中性	60℃以上	250 CST以上	0.5%以下	3.5%以下	—

- ② 再生油を使用した化成品(コンクリート剥離剤等)は、当社オリジナルの脂肪酸を配合しており、化学反応型の離型剤のため、コンクリート構造物を造る際に白く美しい仕上がりになる。
- また、型枠の脱型がスムーズで、型枠が長持ちし、環境面に配慮した製品を提供する。



【実績】：再生油製造設備 油水分離【処理能力 60 m³/日】

再生重油【60kl/日】

：保管設備 タンク(再生用)廃油原料 180 m³×2 基
 タンク(再生用)再生重油 120 m³×1 基
 ピット(再生用)廃油受入槽 2.5 m³×2 基

【価格又はその問い合わせ先】

経営企画室・杉本浩生 電話：+81-47-485-7189 FAX：+81-47-482-7090

4. 技術の分類	
①用途分類	産業系廃棄物処理、収集・運搬・保管、リサイクル
②対象廃棄物	廃油(廃エンジンオイルを含む廃潤滑油)
③提供役務	プラント建設、廃棄物処理サービス、技術提携・供与、コンサルティング
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	アジア諸国
6. 検索キーワード	リサイクル、廃油、廃潤滑油、廃トランス油、再生重油、再生潤滑油、建設、土木、コンクリート、剥離剤、コスト削減、資源保全
7. 問合先窓口・担当者	株式会社東亜オイル興業所 経営企画室・杉本浩生 電話：+81-47-485-7189 FAX：+81-47-482-7090